

ふじえだ



かけはしBOOK



はじめに

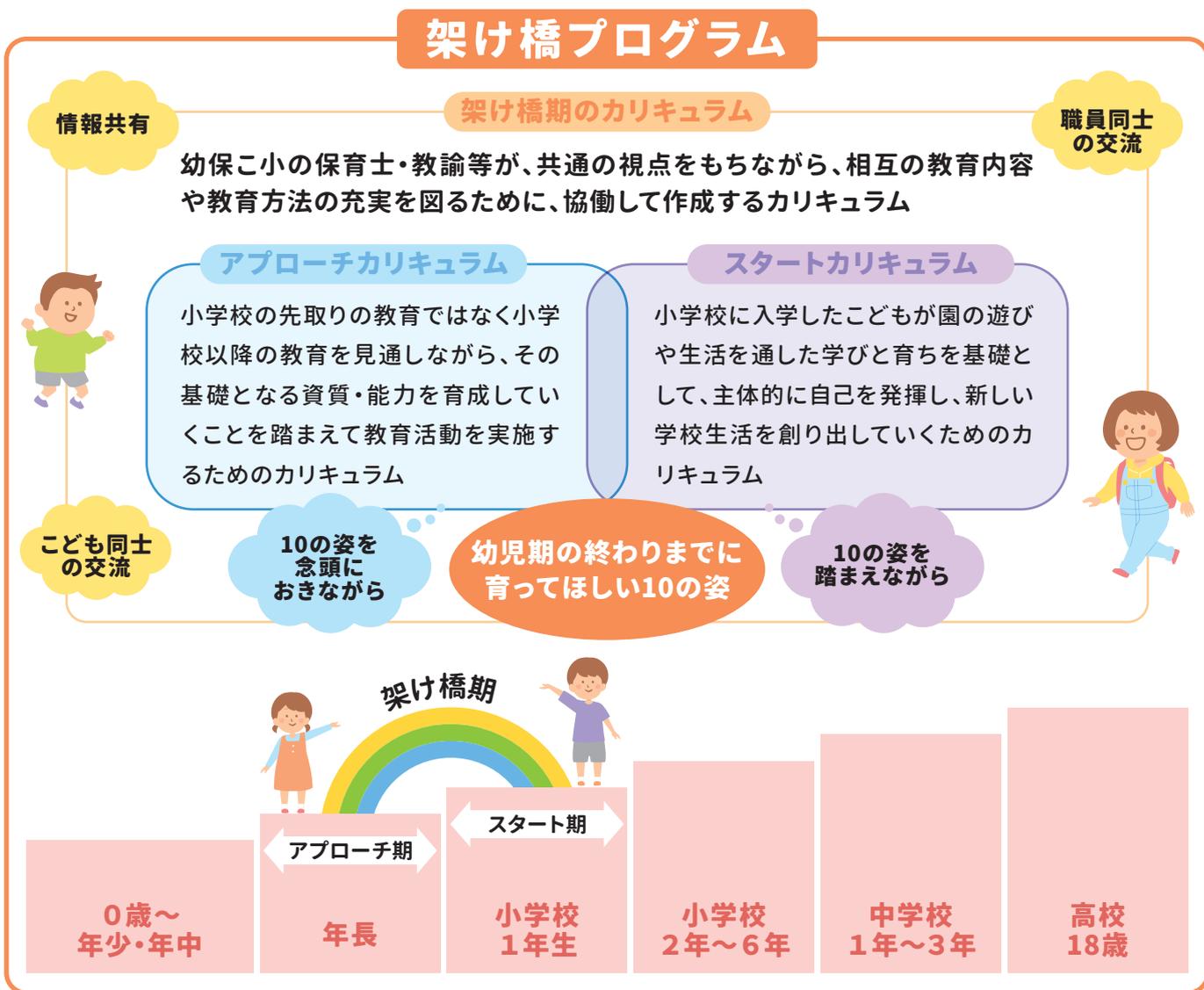
令和7年3月

幼児期は生涯にわたる人格形成の基礎を培う重要な時期です。幼児教育においては遊びを通して小学校以降の学びの芽生えを培い、小学校ではその学びの芽生えをさらに伸ばしていくことが重要です。かけがえのない一人一人の子ども達のより良い成長を願いこの時期のこどもの学びや育ちについて、一緒に考えていきましょう。

1 架け橋プログラムとは

架け橋プログラムとは、幼稚園・保育園・こども園と小学校との間のカリキュラムを一層密につなぐ取組のことで、このプログラムは、0～18歳の学びの連続性を踏まえながら、特に架け橋期の教育の充実を図り、学びや生活の基盤を育むことを目指します。

架け橋プログラムをすすめていくためには、園と小学校との情報共有や職員同士・こども同士の交流に加え、架け橋期のカリキュラムの連携が必要です。



架け橋プログラムを進めることでいいこといっぱい!!

こどもへの支援の幅が広がります!

こどもたちが自信をもち、笑顔で次のステップに進めます!

一人一人に応じた支援が充実します!

日々の保育や教育の質が高まり、やりがいを感じます!

こどもの笑顔が保護者の安心に、保護者の安心がこどもの成長につながります!

保育者と教職員等のこども観などが磨かれ、保育力・教育力が向上します!

2 幼児期の終わりまでに育ってほしい姿(10の姿)

「幼児期の終わりまでに育ってほしい姿(10の姿)」とは、小学校入学前までに育みたい資質や能力を、10の視点から具体的な姿として表わしたものです。

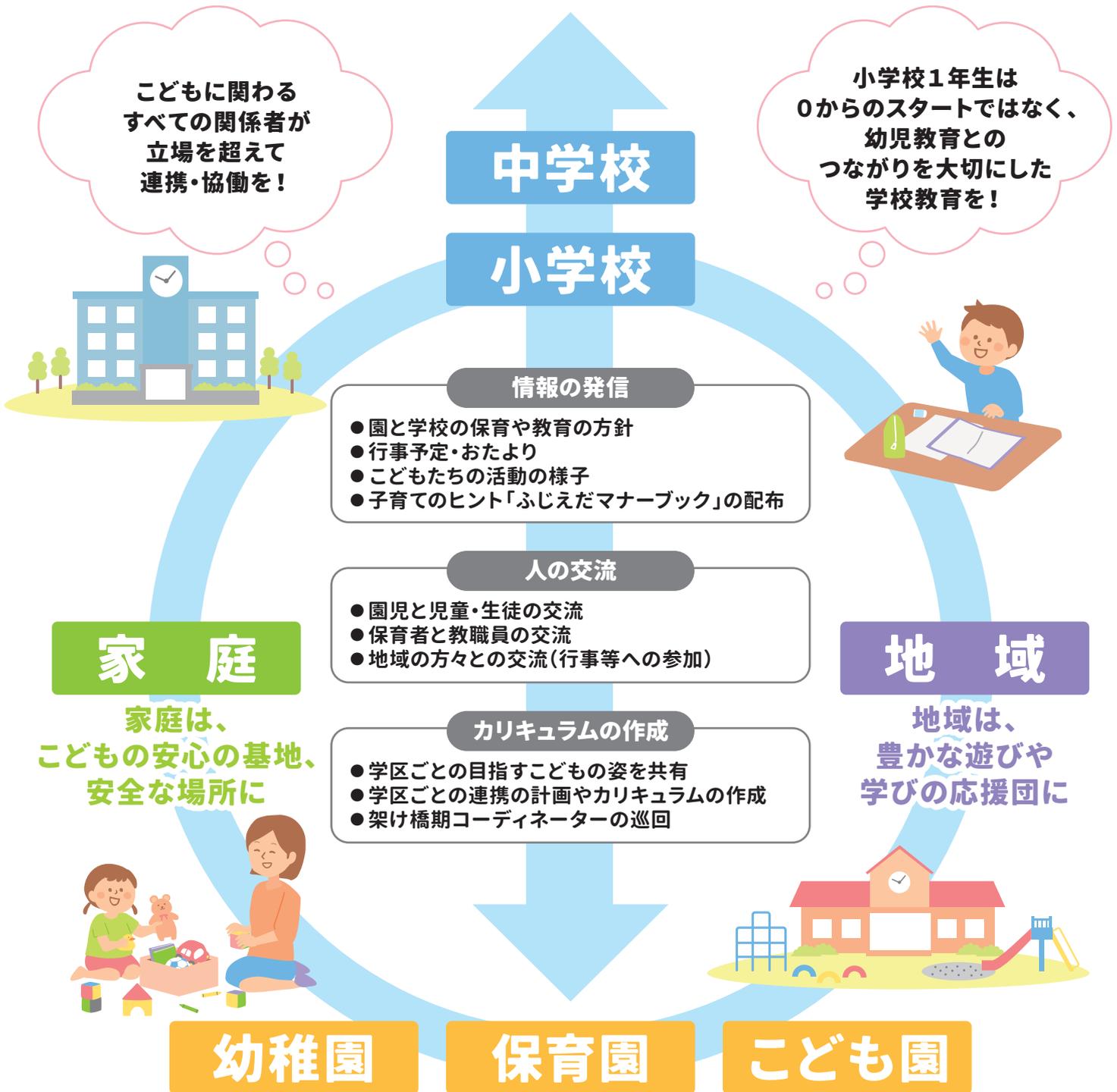
この「幼児期の終わりまでに育ってほしい姿(10の姿)」を手掛かりに互いの保育や教育への理解を深めていきましょう。



☆10の姿は、幼稚園教育要領・保育所保育指針・認定こども園教育・保育要領に同じように示されており、どこの園でも「幼児期の終わりまでに育ってほしい姿(10の姿)」の視点は同じです。

☆10の姿は、到達すべき目標ではなく、個別に取り出して指導・評価されるものでもありません。

③ 架け橋期の連携・接続のポイント



園同士のつながり どの園でも、幼児期にふさわしい育ちと学びを!

こどもは、大人との安心できる環境の中で過ごすことで、試行錯誤を重ね思考力や創造力を伸ばし主体性をもって遊ぶようになります。

そして友達との関わりを通じて思考力や表現力、粘り強さ等を自然に身につけながら、非認知能力を育てていきます。

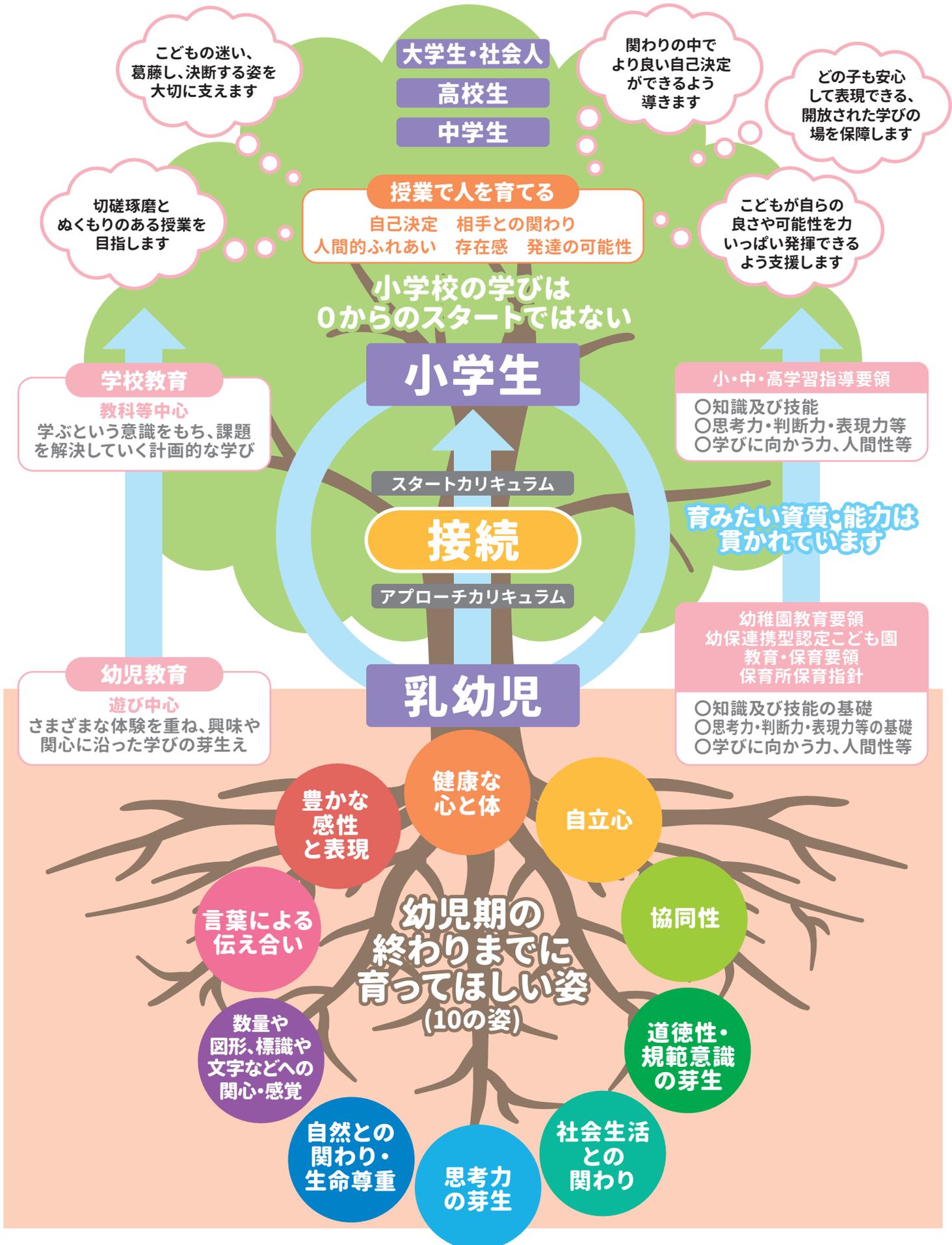


こどもが愛着を深めるための大人との関わりポイント

- 安心感を与える
- やさしく応える
- スキンシップをとる
- 信じて受け入れる

これらの関わりが、こどもの心に「大切にされている」という安心感を与え、愛着を深めます。

4 幼児教育と学校教育をつなぐ ～学びの連続性～



幼児の遊びと学校教育に結び付く10の姿

ダンゴムシと遊びたい

5歳児の女児二人。土手での散歩でダンゴムシをつかまえて帰ってくると「ダンゴムシちゃんたちに遊び場を作ってあげたいの!」と虫かごからダンゴムシを出し、遊び場づくりに試行錯誤している
とダンゴムシのおなかに何か動くもの(赤ちゃん)を発見しました!!



私も一緒に
階段作るよ
このところ、
やってみるね

遊び場を
つくってあげたいの。
階段が
いいかな...

階段と一緒に
滑り台も作ったら、
もっとおもしろい
かも

ダンゴムシを
触った後は
手を洗わないと
だよね〜

ねえ、
順番っこにやる?
こっち、先に
やっていいよ。

赤ちゃん、たくさん
生まれてる〜
何匹いるん
だろう?

幼児教育 ダンゴムシとの時間は、こんな「10の姿」に結び付いています

思考力
の芽生

身近な動植物に愛着をもち、
遊び場を作ろうと、身近な
材料を用いて試行錯誤する。

協同性

友達の思いに共感し、役割分担
をしながら協力して作ろうとする。

数量や図形、
標識や文字
などへの
関心・感覚

数が増えていることに
気づき、数を意識する。

自然との
関わり・
生命尊重

身近な動植物に関心を持ち世話を
したり観察したりし、命ある
ものとして大切に感じる気持ちを持つ。

言葉に
よる
伝え合い

自分の考えを伝えたり、相手の
話を注意深く聞いたりし、
言葉での伝え合いを楽しむ。

豊かな
感性
と表現

友達と一緒に感じたことを表現
することを楽しみ、意欲を持つ。

学校教育 幼児教育に遊びを通して育った力は、小学校教育にどのようにつながっていくの?

生活科

「いきものとなかよし」
生き物との関わりを通して
生き物に親しみをもち
命のすばらしさを感じる

何を食べるか
調べてエサを用意
しないとね!



どこに
いるのかな?!
もっとさがして
みたい!

算数科

「10までのかず」
「あわせていくつ」
個数の数え方や数の
読み方などを
理解し、数を用いる
ことができる



何匹いるか
数えてみよう

〇個と〇
個全部で
〇個になるね





ふじえだ幼保こ小架け橋プログラム策定委員

- ★ 委員 鈴木訓子…藤枝聖マリア保育園 園長
- ★ 委員 村上伸明…藤枝市立稲葉小学校 校長
- ★ 委員 中野明子…藤枝市立大洲小学校 教頭
- ★ 委員 森下真紀…藤枝市立青島東小学校 主幹教諭
- ★ 委員 森 順子…教育政策課
- ★ 委員 伊村恵美…藤枝東幼稚園 園長
- ★ 委員 杉本和也…駿河台こども園 副園長
- ★ 委員 伊藤有美子…藤枝順心高等学校附属幼稚園 総務主任
- ★ 委員 矢部陽子…高洲こども園 主幹保育教諭
- ★ 委員 山村衣余…藤枝市立前島保育園 主任保育士
- ★ 委員 鈴木 忍…こども発達支援センター発達教育担当係長
- ★ 委員 常泉美紗子…こども発達支援センター発達支援係長
- ★ アドバイザー 永田恵実子…静岡福祉大学 教授

事務局

藤枝市健康福祉部こども未来応援局 こども課



ふじえだかけはしBOOK

令和7年3月 第1版発行
【発行】藤枝市こども課





藤枝市こども課

藤枝市岡出山1丁目11-1 藤枝市役所西館4階 こども課内

【T E L】 054-643-6611

【F A X】 054-643-3260

【Email】 jido@city.fujieda.shizuoka.jp